

6月8日(日) 令和7年度 災害ボランティアセンター 設置・運営訓練を実施しました！

大規模被災時にボランティアを受け入れ、被災者ニーズに沿った円滑な支援活動につなげられるよう、毎年災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行っており、今年度もクレカ若松にて実施しました。

北九州市危機管理室危機管理課 防災専門官 中島 典章氏と、一般社団法人 九州防災パートナーズ 代表理事 藤澤 健児氏にご指導いただきました。

- ・講義「近年の自然災害の特徴・被災状況と災害時における
行政の対応等について」(中島典章氏)
- ・講義「災害の特徴と必要な資機材～地震・水害～」(藤澤健児氏)
- ・講義「ボランティアセンターの流れと必要な資機材を準備するまで」(藤澤健児氏)
- ・グループ演習「ニーズ票を確認し、必要資機材を準備する」

社協職員をはじめ、関係機関・団体や登録災害ボランティア等、83名の方にご参加いただき、「他人事ではない災害が起こりうることを実感できた」「もしもに備えての知識や“心”を学ぶ機会になった」「今日の研修を活かして活動したいと思った」等の感想をいただきました。

